

## 12. 防災対策について（問34～問36）

### 問34 食料と飲料水の備蓄を3日以上していますか。（n=2,488）

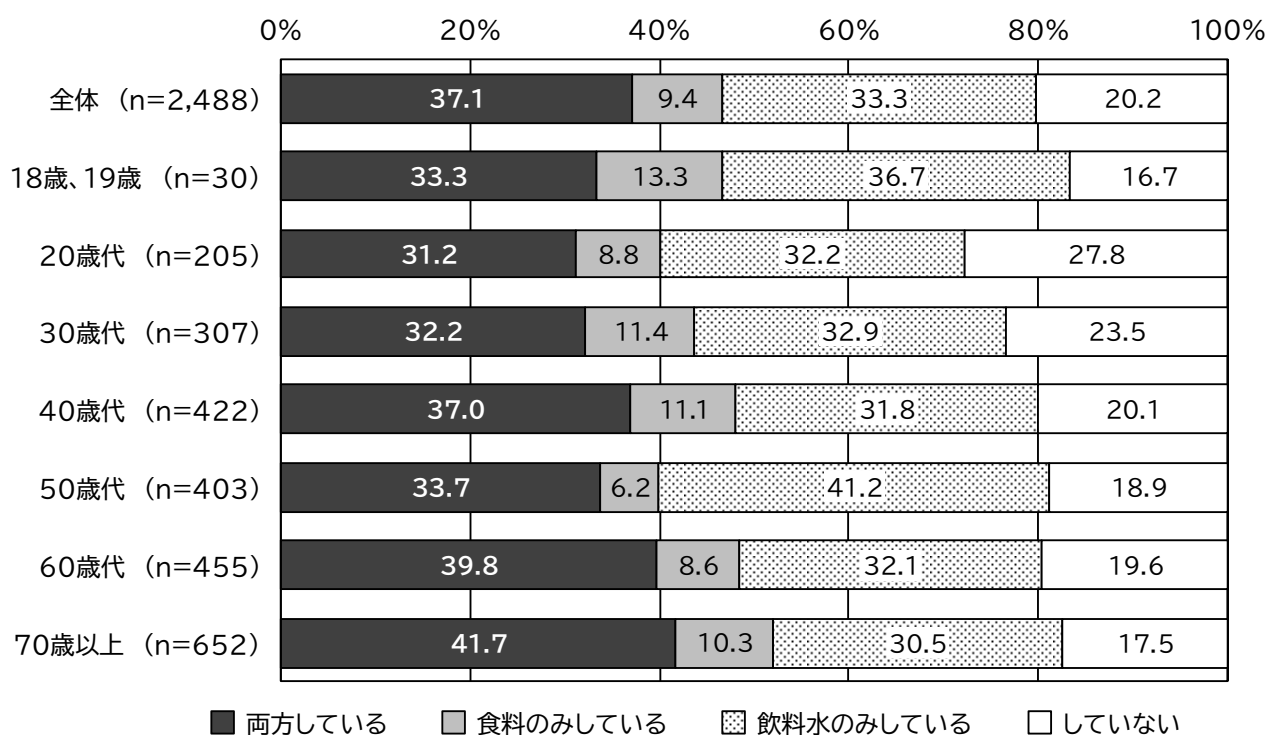
#### （1）全体的傾向

「両方している」と回答した人の割合が37.1%と最も高く、次いで「飲料水のみしている」（33.3%）、「していない」（20.2%）、「食料のみしている」（9.4%）となっている。

#### （2）年代別にみた特性

60歳代以上は、「両方している」と回答した人の割合が39.8%～41.7%と他の年代と比べ高くなっている。

一方、20歳代は、「していない」と回答した人の割合が27.8%と他の年代と比べ高くなっている。



問35 家具類の転倒や落下防止をしていますか。(n=2,470)

(1) 全体的傾向

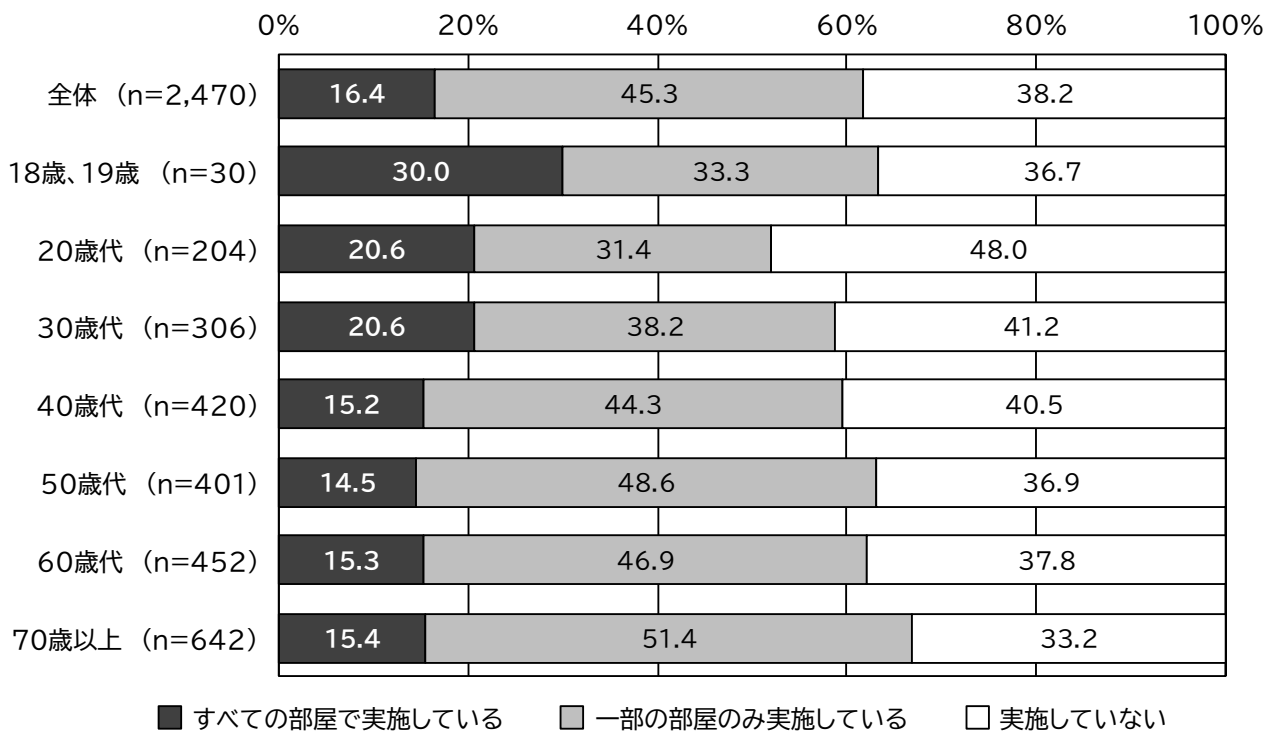
「一部の部屋のみ実施している」と回答した人の割合が45.3%と最も高く、次いで「実施していない」(38.2%)、「すべての部屋で実施している」(16.4%)となっている。

(2) 年代別にみた特性

「すべての部屋で実施している」と回答した人の割合が、年代が低くなるほど高くなる傾向があり、18歳、19歳は、30.0%と他の年代と比べ高くなっている。

また、「一部の部屋のみ実施している」と回答した人の割合が、20歳代以上は、年代が高くなるほど高くなる傾向があり、70歳以上は、51.4%と最も高くなっている。

一方、「実施していない」と回答した人の割合は、20歳代で48.0%と最も高くなっている。



問36 南海トラフ地震などの大規模地震が発生して避難生活を送る場合、どこへ避難しますか。(n=2,469)

(1) 全体的傾向

「指定避難所(市が指定した校区市民館や小学校など)」と回答した人の割合が61.7%と最も高く、次いで「自宅の安全な場所」(25.2%)、「被災していない親戚・友人宅」(6.1%)と続いている。

(2) 年代別にみた特性

すべての年代で、「指定避難所(市が指定した校区市民館や小学校など)」と回答した人の割合が最も高く、特に20歳代以下は、71.9%~73.3%と7割を超え高くなっている。

一方、「自宅の安全な場所」と回答した人の割合は、年代が高くなるほど高くなる傾向があり、50歳代以上は、25.8%~28.5%となっている。

